

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-01		
施設名	石浜ふれあい館				
所在地	南千住三丁目28番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 414,233			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	27		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階		
面積	敷地面積		1,018.44 m ²		
	延床面積		1,105.06 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		29,784	※1 44,654	41,806	33,422
貸室利用者数(人)		-	7,827	6,281	5,158	-
開館日数(日)		358	357	357	357	358
利用者評価(%) ※2		-	67	81	52	-
指定管理料(千円)		45,024	45,578	45,584	45,967	53,066
指定管理者の支出合計(千円)		43,253	42,493	43,915	41,749	53,066
指定管理者の人件費(千円)		-	28,125	27,932	26,000	29,400
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定等管理費	運営費	3,024	2,449	1,946	2,500	2,321
	管理費	10,519	11,633	12,824	12,574	13,969
	人件費	29,438	28,125	28,853	26,000	29,400
	修繕費	272	286	292	675	675

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		45,980	46,642	662	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	0	0	都支出金	126	127	1
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	0	0	使用料及び手数料	224	207	▲ 17
減価償却費		12,361	12,361	0	その他	24	0	▲ 24
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	374	334	▲ 40
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 57,967	▲ 58,669	▲ 702
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,287	▲ 2,139	148
行政費用合計(b)		58,341	59,003	662	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,254	▲ 60,808	▲ 554
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,254	▲ 60,808	▲ 554	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	16,025	16,175	150
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	16,025	16,175	150
	有形固定資産	359,023	346,662	▲ 12,361	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	395,858	395,858	0	固定負債	195,120	178,946	▲ 16,174
	建物減価償却累計額	▲ 53,441	▲ 64,129	▲ 10,688	特別区債	195,120	178,946	▲ 16,174
	工作物等	24,971	24,971	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 8,365	▲ 10,038	▲ 1,673	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	211,145	195,121	▲ 16,024
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	147,878	151,541	3,663	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	147,878	151,541	3,663	
資産の部合計	359,023	346,662	▲ 12,361	負債及び正味財産の部合計	359,023	346,662	▲ 12,361	

備考 施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	12	15	17.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	52,876	52,794	53,393	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	66	67	62.3	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	1	1	0.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	1,113	1,213	1,529	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	163,672	163,420	165,275	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 —	65	58	61	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02		
施設名	南千住ふれあい館				
所在地	南千住六丁目36番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成24年 630,672	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	18		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,168.96 m ²			
	延床面積	1,496.55 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 ウィッシュ	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		65,362	※1 51,946	47,203	48,702
貸室利用者数(人)		-	23,608	21,773	22,268	-
開館日数(日)		359	357	357	357	359
利用者評価 (%) ※2		-	52	44	38	-
指定管理料 (千円)		46,775	47,171	47,100	56,885	57,404
指定管理者の支出合計 (千円)		46,861	47,632	44,222	53,398	57,404
指定管理者の人件費 (千円)		35,153	35,002	33,516	33,470	33,470
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を受けた人の割合					
に指定 用等 管理 費	運営費	1,472	1,638	1,486	1,850	1,900
	管理費	9,923	10,693	8,450	17,200	17,669
	人件費	35,153	35,002	33,516	33,470	33,470
	修繕費	313	299	770	878	878

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		48,370	57,685	9,315	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	57	57	都支出金	114	114	0
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		1	1	0	使用料及び手数料	1,224	1,078	▲ 146
減価償却費		15,475	15,475	0	その他	47	650	603
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	1,385	1,842	457
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 62,461	▲ 71,376	▲ 8,915
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,986	▲ 3,730	256
行政費用合計(b)		63,846	73,218	9,372	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 66,447	▲ 75,106	▲ 8,659
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 66,447	▲ 75,106	▲ 8,659	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	19,296	19,555	259
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	19,296	19,555	259
	有形固定資産	525,436	509,961	▲ 15,475	賞与引当金	0	0	0
	土地	62,202	62,202	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	544,572	544,572	0	固定負債	264,853	245,298	▲ 19,555
	建物減価償却累計額	▲ 88,221	▲ 102,924	▲ 14,703	特別区債	264,853	245,298	▲ 19,555
	工作物等	11,510	11,510	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 4,627	▲ 5,398	▲ 771	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	284,149	264,853	▲ 19,296
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	241,287	245,108	3,821	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	241,287	245,108	3,821	
資産の部合計	525,436	509,961	▲ 15,475	負債及び正味財産の部合計	525,436	509,961	▲ 15,475	

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	14	17	19.5	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	42,421	42,662	48,925	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	74	74	62.7	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	2	2	2.5	-
	利用者1人当たりのコスト(円)	-	782	926	1,032	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	177,829	178,840	205,092	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
	実績値	—	59	55	54	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ○ 廃止					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 					
課題に対する現時点での考え	○ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-03		
施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成22年			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日		職員数	18	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2・3階部分	
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内 m ²			
	延床面積	1,037.45 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
		事業参加者数(人)	53,897	※1 44,140	53,382	54,951
貸室利用者数(人)	-	46,671	45,576	43,178	-	
開館日数(日)	358	357	357	357	358	
利用者評価 (%) ※2	-	31	58	52	-	
指定管理料(千円)	41,576	41,644	45,122	45,171	45,583	
指定管理者の支出合計(千円)	40,703	41,451	44,848	44,548	45,583	
指定管理者の人員費(千円)	33,373	33,076	30,331	29,250	29,250	
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を受けた人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,666	2,825	1,738	2,820	1,740
	管理費	4,029	5,338	12,173	11,823	11,511
	人員費	33,373	33,076	30,331	29,250	26,500
	修繕費	635	212	606	655	655

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	H29年度	H30年度	差額	H29年度		H30年度	差額		
行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	50,662	51,029	367	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支出金	87	88	1	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	10,900	10,900	0	使用料及び手数料	1,572	1,457	▲ 115	
	減価償却費	10,656	10,656	0	その他	3,411	1,815	▲ 1,596	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	5,070	3,360	▲ 1,710	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,148	▲ 69,225	▲ 2,077	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	72,218	72,585	367	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 67,148	▲ 69,225	▲ 2,077	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 67,148	▲ 69,225	▲ 2,077		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	H29年度	H30年度	差額	H29年度	H30年度	差額			
	流動資産			流動負債					
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0		
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0		
	有形固定資産	706,410	695,755	▲ 10,655	その他の流動負債	0	0		
	土地	397,000	397,000	0	固定負債	0	0		
	建物	394,656	394,656	0	特別区債	0	0		
	建物減価償却累計額	▲ 85,246	▲ 95,901	▲ 10,655	退職給与引当金	0	0		
工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0			
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0			
無形固定資産	0	0	0	正味財産	709,410	698,755	▲ 10,655		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	709,410	698,755	▲ 10,655		
その他の固定資産	3,000	3,000	0	負債及び正味財産の部合計	709,410	698,755	▲ 10,655		
資産の部合計	709,410	698,755	▲ 10,655						

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	19	22	24.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	65,920	69,611	69,965	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	80	69	65.7	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	2	7.0	4.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	753	730	740	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	191,566	202,291	203,319	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
	実績値	—	57	55	55	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-04		
施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成13年 356,192			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成13年3月30日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	9		
構造	鉄骨造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	汐入小学校敷地内 m ²			
	延床面積	1,278.63 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		71,081	※1 67,260	55,709	46,310
貸室利用者数(人)		-	13,667	11,873	11,693	-
開館日数(日)		360	359	359	359	360
利用者評価 (%)		-	43	39	36	-
指定管理料 (千円)		41,958	42,885	47,570	47,624	50,150
指定管理者の支出合計 (千円)		39,850	44,012	47,303	47,647	50,150
指定管理者の人員費 (千円)		30,657	34,284	33,758	32,200	32,243
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設別評価において、最も高い評価を受けた人の割合					
に指定 用等 管理 費	運営費	1,608	2,233	2,618	2,677	2,646
	管理費	7,010	6,505	10,372	11,580	9,973
	人員費	30,657	34,284	33,758	32,200	32,243
	修繕費	576	989	555	1,190	3,286

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	52,598	51,117	▲ 1,481		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	1,766	1,369	▲ 397		都支出金	743	75		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	536	580		
	減価償却費	12,715	14,927	2,212		その他	3,848	3,148		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	5,127	3,803		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 61,952	▲ 63,610		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 949	▲ 671		
	行政費用合計(b)	67,079	67,413	334		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 62,901	▲ 64,281		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 62,901	▲ 64,281		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	16,171	16,454	283		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0		
		その他の流動資産	0	0		特別区債	16,171	16,454		
	固定資産	有形固定資産	202,166	187,239	▲ 14,927		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	418,318	418,318	0		固定負債	27,313	10,859
			建物減価償却累計額	▲ 216,152	▲ 231,079	▲ 14,927		特別区債	27,313	10,859
			工作物等	6,228	6,228	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 6,228	▲ 6,228	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	43,484	27,313	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	158,682	159,926		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	158,682	159,926		
	資産の部合計	202,166	187,239	▲ 14,927		負債及び正味財産の部合計	202,166	187,239		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	54	52	55.9	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	47,333	52,462	52,723	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	78	68	67.6	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	1	8	5.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	748	993	1,162	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	168,582	186,850	187,780	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	93	94	93
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ○ 廃止					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 					
課題に対する現時点での考え	○ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-05		
施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成23年 678,070	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成23年2月4日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成23年4月1日	職員数	13		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,295.36 m ²			
	延床面積	2,486.81 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	53台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		83,703	※1 49,210	42,188	33,312
貸室利用者数(人)		-	43,947	45,046	42,161	-
開館日数(日)		358	357	357	357	356
利用者評価 (%) ※2		-	53	31	59	-
指定管理料(千円)		49,157	50,177	47,149	50,200	52,222
指定管理者の支出合計(千円)		48,055	48,225	43,363	47,137	52,222
指定管理者の人件費(千円)		28,630	27,692	27,194	28,191	27,916
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					
に指定 用等 管理 費	運営費	2,710	3,869	2,424	2,055	2,138
	管理費	16,243	15,573	12,795	15,775	15,817
	人件費	28,630	27,692	27,194	28,191	27,916
	修繕費	472	1,092	950	1,116	2,683

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	50,774	51,201	427		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	27	2,300	2,273		都支出金	115	114		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	1	1		使用料及び手数料	1,630	1,764		
	減価償却費	18,488	18,488	0		その他	62	3,051		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,807	4,929		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,482	▲ 67,061		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 2,886	▲ 2,675		
	行政費用合計(b)	69,289	71,990	2,701		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 70,368	▲ 69,736		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 70,368	▲ 69,736		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	15,429	15,643	214	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	15,429	15,643	
	固定資産	有形固定資産	610,796	592,308	▲ 18,488		賞与引当金	0	0	
			土地	114,251	114,251	0		その他の流動負債	0	0
			建物	590,550	590,550	0		固定負債	168,345	152,702
			建物減価償却累計額	▲ 111,614	▲ 127,559	▲ 15,945		特別区債	168,345	152,702
			工作物等	37,951	37,951	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 20,342	▲ 22,885	▲ 2,543		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	183,774	168,345	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	427,022	423,963		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	427,022	423,963		
	資産の部合計	610,796	592,308	▲ 18,488		負債及び正味財産の部合計	610,796	592,308		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	18	21.0	23.9	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	28,019	27,863	28,949	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	57	65.0	59.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	3	3	6.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	748	794	954	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	195,179	194,087	201,653	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	60	55	61
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-06		
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和46年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月15日	職員数	3		
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積	226 m ²			
	延床面積	272 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	平成31年4月1日 令和2年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	7,327	※ 4,561	4,701	3,646	-
	貸室利用者数(人)	-	5,968	3,486	3,318	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
	委託料人件費(千円)	5,540	5,558	5,720	5,778	6,255
	※28年度から利用者数の集計方法を変更					
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H29年度	H30年度	差額	勘定科目			H29年度	H30年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				流動負債	固定負債	負債の部合計			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	7,102	7,171	69	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	1,246	749	▲ 497	都支出金	3,150	3,168	18	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	0	67	67	使用料及び手数料	45	53	8	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	19	14	▲ 5	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,214	3,235	21	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,134	▲ 4,752	382	0	0	0	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	8,348	7,987	▲ 361	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,134	▲ 4,752	382	0	0	0	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,134	▲ 4,752	382	0	0	0		
貸借対照表	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0	0	
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	0	0	0	
	有形固定資産	46	46	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	0	
	土地	46	46	0	固定負債	0	0	0	0	0	0	
	建物	16,494	16,494	0	特別区債	0	0	0	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 16,494	▲ 16,494	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	46	46	0	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	46	46	0	46	46	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	46	46	0	46	46	0		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	46	46	0	46	46	0		
資産の部合計	46	46	0									

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	27,398	30,688	29,361	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	75	69	72.3	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	43	39	40.5	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	708	1,020	1,147	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	20,760	23,253	22,248	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— —	— 80	— 76	— 76
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-07		
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年5月1日	職員数	4		
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積			252	m ²
	延床面積			277	m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	平成30年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	4,526	※1 3,577	3,341	3,233	-
	貸室利用者数(人)	-	3,310	3,386	4,129	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
	委託料人件費(千円)	-	-	-	※2 4,832	5,884
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) 30年度から委託化					
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	11,597	0	▲ 11,597	地方税等	0	0	0
	物件費	1,027	7,300	6,273	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	2,691	272	▲ 2,419	都支出金	3,673	3,132	▲ 541
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	30	30	使用料及び手数料	140	140	0
	減価償却費	203	203	0	その他	534	0	▲ 534
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4,347	3,272	▲ 1,075
	賞与・退職給与引当金繰入額	470	0	▲ 470	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 11,641	▲ 4,533	7,108
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	15,988	7,805	▲ 8,183	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 11,641	▲ 4,533	7,108
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 11,641	▲ 4,533	7,108	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債	470	0	▲ 470
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	470	0	▲ 470
	有形固定資産	24,646	24,444	▲ 202	その他の流動負債	0	0	0
	土地	22,029	22,029	0	固定負債	4,371	0	▲ 4,371
	建物	17,315	17,315	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 17,314	▲ 17,314	0	退職給与引当金	4,371	0	▲ 4,371
	工作物等	3,022	3,022	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 405	▲ 608	▲ 203	負債の部合計	4,841	0	▲ 4,841
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	19,805	24,444	4,639
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	19,805	24,444	4,639	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	24,646	24,444	▲ 202	
資産の部合計	24,646	24,444	▲ 202					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている（平成30年度から委託化）。							

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	86	87	88.1	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	49,375	57,714	28,175	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	84	76	62	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	28	27	41.9	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	1,986	2,377	1,060	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	38,100	44,535	21,741	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 —	41	43	43	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-08		
施設名	荒川山吹ふれあい館				
所在地	荒川七丁目6番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成17年 354,470			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成17年12月21日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成18年2月1日	職員数	13		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	666 m ²			
	延床面積	1,230.26 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
		事業参加者数(人)	43,825	※1 36,995	33,431	28,901
貸室利用者数(人)	-	36,293	38,027	22,926	-	
開館日数(日)	360	357	357	357	359	
利用者評価 (%) ※2	-	36	33	30	-	
指定管理料 (千円)	46,608	47,092	45,009	54,473	57,560	
指定管理者の支出合計 (千円)	39,977	47,107	42,383	49,764	57,560	
指定管理者の人件費 (千円)	26,412	29,584	26,287	31,786	31,786	
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選んだ人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,069	3,166	10,567	2,968	2,900
	管理費	9,530	9,880	4,385	13,865	14,261
	人件費	26,412	29,584	26,287	31,786	31,786
	修繕費	967	1,130	1,144	1,145	3,737

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	H29年度	H30年度	差額	H29年度		H30年度	差額		
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	47,586	55,307	7,721	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	2,140	159	▲ 1,981	都支出金	86	88	2	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	1,235	829	▲ 406	
	減価償却費	10,918	10,918	0	その他	23	2,093	2,070	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,344	3,010	1,666	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 59,300	▲ 63,374	▲ 4,074	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,509	▲ 2,230	279	
	行政費用合計(b)	60,644	66,384	5,740	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 61,809	▲ 65,604	▲ 3,795	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 61,809	▲ 65,604	▲ 3,795		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	H29年度	H30年度	差額	H29年度	H30年度	差額			
	流動資産			流動負債					
	収入未済	0	0	0	15,374	15,658	284		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	15,374	15,658	284	
	有形固定資産	268,213	294,550	26,337	賞与引当金	0	0		
	土地	69,708	69,708	0	その他の流動負債	0	0		
	建物	328,230	365,486	37,256	固定負債	108,351	92,693	▲ 15,658	
	建物減価償却累計額	▲ 129,979	▲ 140,811	▲ 10,832	特別区債	108,351	92,693	▲ 15,658	
工作物等	1,295	1,295	0	退職給与引当金	0	0			
工作物等減価償却累計額	▲ 1,041	▲ 1,128	▲ 87	その他の固定負債	0	0			
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	123,725	108,351	▲ 15,374		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	144,488	186,199	41,711		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	144,488	186,199	41,711		
資産の部合計	268,213	294,550	26,337	負債及び正味財産の部合計	268,213	294,550	26,337		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	36	40	38.7	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	48,074	49,294	53,959	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	63	67	63.9	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	2	2	4.5	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	807	849	1,281	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	165,669	169,871	185,950	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 —	51	48	48	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-09		
施設名	町屋ふれあい館				
所在地	町屋一丁目35番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 584,850			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成24年2月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	18		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,331.07 m ²			
	延床面積	1,494.30 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
		事業参加者数(人)	60,615	※1 61,511	58,844	65,169
貸室利用者数(人)	-	37,635	31,647	39,174	-	
開館日数(日)	358	357	357	357	358	
利用者評価 (%) ※2	-	53	54	43	-	
指定管理料(千円)	48,000	48,095	51,024	55,833	56,341	
指定管理者の支出合計(千円)	46,892	48,113	51,325	54,944	56,341	
指定管理者の人件費(千円)	32,760	30,218	34,440	37,300	37,300	
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を受けた人の割合</small>						
に指定 用等 管理 費	運営費	2,851	3,754	3,573	3,773	3,808
	管理費	10,947	10,813	12,405	12,947	13,075
	人件費	32,760	30,218	34,440	37,300	37,300
	修繕費	335	391	907	924	924

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	52,594	56,831	4,237		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	0	0	0		都支出金	114	114		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	1	3	2		使用料及び手数料	1,403	1,658		
	減価償却費	16,579	17,220	641		その他	25	1,104		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,542	2,876		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,632	▲ 71,178		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 4,136	▲ 3,871		
	行政費用合計(b)	69,174	74,054	4,880		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 71,768	▲ 75,049		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 71,768	▲ 75,049		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	20,015	20,284	269	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	20,015	20,284	
	固定資産	有形固定資産	976,039	958,819	▲ 17,220		賞与引当金	0	0	
			土地	469,140	469,140	0		その他の流動負債	0	0
			建物	585,174	585,174	0		固定負債	274,672	254,388
			建物減価償却累計額	▲ 90,952	▲ 106,752	▲ 15,800		特別区債	274,672	254,388
			工作物等	21,200	21,200	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 8,522	▲ 9,943	▲ 1,421		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	294,687	274,672	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	681,352	684,147		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	681,352	684,147		
	資産の部合計	976,039	958,819	▲ 17,220		負債及び正味財産の部合計	976,039	958,819		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	14	16	19.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	43,954	46,292	49,558	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	63	68	67.9	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	3	2	3.9	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	662	764	710	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	183,980	193,765	207,434	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	実績値 70	71	64	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10		
施設名	町屋二丁目ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和44年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年11月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数	3		
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積			133	m ²
	延床面積			165	m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	平成31年4月1日 令和2年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	9,498	※ 7,739	6,469	4,942	-
	貸室利用者数(人)	-	2,859	3,281	3,920	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
	委託料人件費(千円)	4,711	5,521	5,732	5,818	6,255
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H29年度	H30年度	差額	勘定科目			H29年度	H30年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
	給与関係費			0	0	0	地方税等		0	0	0	
	物件費			7,008	7,013	5	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			376	797	421	都支出金		3,150	3,168	18	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			0	33	33	使用料及び手数料		89	93	4	
	減価償却費			0	0	0	その他		55	38	▲ 17	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		3,294	3,299	5	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 4,090	▲ 4,544	▲ 454	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			7,384	7,843	459	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 4,090	▲ 4,544	▲ 454	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 4,090	▲ 4,544	▲ 454	
貸借対照表	勘定科目			H29年度	H30年度	差額	勘定科目			H29年度	H30年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		4,088	4,088	0	賞与引当金		0	0	0	
		土地		4,088	4,088	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		7,399	7,399	0	固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額		▲ 7,399	▲ 7,399	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0			
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		4,088	4,088	0			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		4,088	4,088	0			
資産の部合計		4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計		4,088	4,088	0			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	52,256	44,784	47,568	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	64	78	74.2	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	38	45	42.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	813	757	885	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	24,000	20,568	21,847	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— —	— 70	— 72	— 72
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11		
施設名	荒木田ふれあい館				
所在地	町屋六丁目13番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成16年 359,205			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成16年10月15日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成16年10月26日	職員数	12		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	784 m ²			
	延床面積	1,215.43 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	55台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
		事業参加者数(人)	60,473	※1 49,428	47,118	43,296
貸室利用者数(人)	-	35,285	32,701	34,894	-	
開館日数(日)	358	356	356	356	357	
利用者評価 (%) ※2	-	36	46	32	-	
指定管理料(千円)	47,301	47,783	47,625	47,788	48,638	
指定管理者の支出合計(千円)	44,881	46,272	44,271	46,405	48,638	
指定管理者の人件費(千円)	29,264	30,291	31,088	30,530	31,300	
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を受けた人の割合</small>						
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,081	2,959	3,160	3,302	3,373
	管理費	11,360	11,895	8,892	11,442	11,313
	人件費	29,264	30,291	31,088	30,530	31,300
	修繕費	1,176	1,127	1,131	1,131	1,131

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	48,966	48,553	▲ 413		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	0	198	198		都支出金	719	114		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	2	0	▲ 2		使用料及び手数料	1,458	1,602		
	減価償却費	11,531	11,531	0		その他	21	163		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	2,198	1,879		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 58,301	▲ 58,403		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 936	▲ 821		
	行政費用合計(b)	60,499	60,282	▲ 217		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 59,237	▲ 59,224		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 59,237	▲ 59,224		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	7,737	7,854	117	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	7,737	7,854	
	固定資産	有形固定資産	592,413	580,882	▲ 11,531		賞与引当金	0	0	
			土地	395,708	395,708	0		その他の流動負債	0	0
			建物	343,875	343,875	0		固定負債	48,931	41,078
			建物減価償却累計額	▲ 147,522	▲ 158,870	▲ 11,348		特別区債	48,931	41,078
			工作物等	2,731	2,731	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,379	▲ 2,562	▲ 183		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	56,668	48,932	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	535,745	531,950		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	535,745	531,950		
	資産の部合計	592,413	580,882	▲ 11,531		負債及び正味財産の部合計	592,413	580,882		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	40	43	46.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	50,262	49,776	49,597	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	66	69.0	65.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	3	4	3.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	721	758	771	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	171,601	169,941	169,331	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	実績値 56	49	50	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-12		
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和51年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年7月24日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和51年9月3日	職員数	4		
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	463.30 m ²			
	延床面積	303 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	8,558	※ 6,524	6,321	5,921	-
	貸室利用者数(人)	-	1,225	672	695	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 等する 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目					勘定科目			
	H29年度	H30年度	差額			H29年度	H30年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	7,731	14,121	6,390	地方税等	0	0	0	
	物件費	2,431	1,193	▲ 1,238	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	639	2,998	2,359	都支出金	3,674	4,913	1,239	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	582	582	使用料及び手数料	20	24	4	
	減価償却費	70	70	0	その他	90	0	▲ 90	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,784	4,937	1,153	
	賞与・退職給与引当金繰入額	313	596	283	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 7,400	▲ 14,623	▲ 7,223	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	11,184	19,560	8,376	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 7,400	▲ 14,623	▲ 7,223	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 7,400	▲ 14,623	▲ 7,223		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	H29年度	H30年度	差額		H29年度	H30年度	差額		
	流動資産				流動負債				
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0		
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	313	596		
	有形固定資産	67,620	67,550	▲ 70	その他の流動負債	0	0		
	土地	66,715	66,715	0	固定負債	2,914	4,100		
	建物	57,013	57,013	0	特別区債	0	0		
	建物減価償却累計額	▲ 57,013	▲ 57,013	0	退職給与引当金	2,914	4,100		
	工作物等	1,045	1,045	0	その他の固定負債	0	0		
工作物等減価償却累計額	▲ 140	▲ 210	▲ 70	負債の部合計	3,227	4,696			
無形固定資産	0	0	0	正味財産	64,393	62,854			
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	64,393	62,854			
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	67,620	67,550			
資産の部合計	67,620	67,550	▲ 70						

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	98	98	98.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	46,284	36,854	64,454	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	82	72	75.2	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	26.0	34	25.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	1,813	1,599	2,956	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	39,125	31,153	54,485	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— —	— 64	— 64	— 64
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-13		
施設名	東尾久三丁目ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番17号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和48年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和48年3月30日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和48年4月10日	職員数	4	0	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積				314 m ²
	延床面積				287 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	東尾久三丁目ひろば館運営委員会	期間	平成31年4月1日 令和2年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	17,721	※ 15,504	13,453	9,562	-
	貸室利用者数(人)	-	2,107	1,580	1,595	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
	委託料人件費(千円)	5,140	5,160	5,266	5,351	6,255
	※28年度から利用者数の集計方法を変更					
に指定 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,049	7,114	65	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	292	927	635	都支出金	3,150	3,168	18
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	60	60	使用料及び手数料	63	67	4
	減価償却費	0	0	0	その他	101	65	▲ 36
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,314	3,300	▲ 14
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,027	▲ 4,801	▲ 774
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	7,341	8,101	760	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,027	▲ 4,801	▲ 774
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,027	▲ 4,801	▲ 774	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	76	76	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	76	76	0	固定負債	0	0	0
	建物	21,792	21,792	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 21,792	▲ 21,792	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	76	76	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	76	76	0	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	76	76	0	
資産の部合計	76	76	0					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。							

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	24,889	25,553	28,199	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	72	72	66.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	46	45.1	40.7	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	406	488	726	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	19,916	20,448	22,565	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	— —	— 67	— 66	— 66
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成13年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-14		
施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 956,976			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	17		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上6階		
面積	敷地面積	741 m ²			
	延床面積	2,223.88 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
		事業参加者数(人)	100,059	※1 45,833	52,673	53,099
貸室利用者数(人)	-	55,169	57,709	62,936	-	
開館日数(日)	357	357	357	357	358	
利用者評価 (%) ※2	-	37	56	55	-	
指定管理料(千円)	49,836	50,625	52,077	60,415	60,962	
指定管理者の支出合計(千円)	49,773	47,871	50,288	58,878	60,962	
指定管理者の人件費(千円)	33,861	28,578	31,875	37,004	37,004	
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定 用等 管理 費	運営費	1,656	2,260	2,995	2,659	2,785
	管理費	13,807	16,335	14,124	17,834	18,115
	人件費	33,861	28,578	31,875	37,003	37,004
	修繕費	449	699	1,294	1,382	1,382

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	H29年度	H30年度	差額	H29年度		H30年度	差額		
行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	53,510	61,362	7,852	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	1,339	0	▲ 1,339	都支出金	157	140	▲ 17	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	2	0	▲ 2	使用料及び手数料	2,541	2,478	▲ 63	
	減価償却費	24,067	24,067	0	その他	72	823	751	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,770	3,441	671	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 76,148	▲ 81,988	▲ 5,840	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 6,632	▲ 6,207	425	
	行政費用合計(b)	78,918	85,429	6,511	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 82,780	▲ 88,195	▲ 5,415	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 82,780	▲ 88,195	▲ 5,415		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	H29年度	H30年度	差額	H29年度	H30年度	差額			
	流動資産			流動負債					
	収入未済	0	0	0	32,234	32,665	431		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	32,234	32,665	431	
	有形固定資産	800,503	776,436	▲ 24,067	賞与引当金	0	0		
	土地	69,619	69,619	0	その他の流動負債	0	0		
	建物	864,432	864,432	0	固定負債	443,162	410,496	▲ 32,666	
	建物減価償却累計額	▲ 140,038	▲ 163,378	▲ 23,340	特別区債	443,162	410,496	▲ 32,666	
工作物等	10,854	10,854	0	退職給与引当金	0	0			
工作物等減価償却累計額	▲ 4,363	▲ 5,090	▲ 727	その他の固定負債	0	0			
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	475,396	443,161	▲ 32,235		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	325,107	333,275	8,168		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	325,107	333,275	8,168		
資産の部合計	800,503	776,436	▲ 24,067	負債及び正味財産の部合計	800,503	776,436	▲ 24,067		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	14	17	19.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	34,709	35,487	38,414	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	60	67	62.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	4	4	4.0	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	764	715	736	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	216,216	221,059	239,297	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	実績値 63	64	64	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-15		
施設名	西尾久みどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和53年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和53年3月9日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和53年6月1日	職員数	3		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上9階建のうち1階部分		
面積	敷地面積	都営西尾久4丁目アパート敷地内 m ²			
	延床面積	275 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成31年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	8,063	※1 6,580	6,200	7,302	-
	貸室利用者数(人)	-	2,905	1,782	2,095	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
	委託料人件費(千円)	-	※2 5,523	6,344	6,312	6,396
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) 28年度から委託化					
に指定 用係等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H29年度	H30年度	差額	勘定科目			H29年度	H30年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			7,455	7,559	104	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			332	995	663	都支出金			3,132	3,132	0
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			0	3	3	使用料及び手数料			47	44	▲3
	減価償却費			0	0	0	その他			0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			3,179	3,176	▲3
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲4,608	▲5,381	▲773
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			7,787	8,557	770	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲4,608	▲5,381	▲773
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲4,608	▲5,381	▲773	
貸借対照表	流動資産			0	0	0	流動負債			0	0	0
	収入未済			0	0	0	還付未済金			0	0	0
	不納欠損引当金			0	0	0	特別区債			0	0	0
	その他の流動資産			0	0	0	賞与引当金			0	0	0
	有形固定資産			0	0	0	その他の流動負債			0	0	0
	土地			0	0	0	固定負債			0	0	0
	建物			0	0	0	特別区債			0	0	0
	建物減価償却累計額			0	0	0	退職給与引当金			0	0	0
	工作物等			0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
	工作物等減価償却累計額			0	0	0	負債の部合計			0	0	0
無形固定資産			0	0	0	正味財産			0	0	0	
建設仮勘定			0	0	0	正味財産の部合計			0	0	0	
その他の固定資産			0	0	0	負債及び正味財産の部合計			0	0	0	
資産の部合計			0	0	0				0	0	0	

備考

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	29,171	28,277	31,073	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	69	75	73.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	40	41	37.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	847	976	911	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	22,376	21,691	23,836	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	実績値 68	67	67	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成28年4月から運營業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-16		
施設名	西尾久ふれあい館				
所在地	西尾久八丁目33番31号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成16年 366,751			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成16年9月21日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成16年10月12日	職員数	27		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	778 m ²			
	延床面積	1,189.16 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		51,848	※1 44,599	41,428	42,139
貸室利用者数(人)		-	30,378	19,758	21,276	-
開館日数(日)		358	357	357	357	359
利用者評価 (%) ※2		-	43	60	39	-
指定管理料(千円)		47,750	48,273	48,830	48,273	49,768
指定管理者の支出合計(千円)		42,897	44,354	44,447	43,503	49,768
指定管理者の人件費(千円)		27,280	28,457	27,307	26,018	26,000
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を受けた人の割合					
に指定 用係 等管理 費	運営費	2,886	2,949	2,501	2,890	2,500
	管理費	11,638	11,814	12,974	13,488	12,789
	人件費	27,280	28,457	27,307	26,018	26,000
	修繕費	1,094	1,134	1,665	1,107	2,166

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	49,540	49,436	▲ 104		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	8,206	2,300	▲ 5,906		都支出金	116	101		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	1	0	▲ 1		使用料及び手数料	695	750		
	減価償却費	11,180	12,516	1,336		その他	21	218		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	832	1,069		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,095	▲ 63,183		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,016	▲ 892		
	行政費用合計(b)	68,927	64,252	▲ 4,675		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,111	▲ 64,075		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,111	▲ 64,075		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	8,402	8,529		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	8,402	8,529	
	固定資産	有形固定資産	331,623	319,107	▲ 12,516		賞与引当金	0	0	
			土地	121,506	121,506	0		その他の流動負債	0	0
			建物	349,408	349,408	0		固定負債	53,136	44,608
			建物減価償却累計額	▲ 140,072	▲ 152,183	▲ 12,111		特別区債	53,136	44,608
			工作物等	6,053	6,053	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 5,272	▲ 5,678	▲ 406		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	61,538	53,137	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	270,085	265,970		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	270,085	265,970		
	資産の部合計	331,623	319,107	▲ 12,516		負債及び正味財産の部合計	331,623	319,107		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	40	41	44.4	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	51,317	57,963	54,031	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	64	62.0	59.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	2.0	1	1.7	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	814	1,127	1,013	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	170,936	193,073	179,978	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	61	60	60
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-17		
施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和47年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和47年12月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	10		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上14階建のうち1・2階部分		
面積	敷地面積	都営東日暮里1丁目アパート敷地内			
	延床面積	1,176.87 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	45台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		61,027	※1 43,622	42,595	38,122
貸室利用者数(人)		-	17,230	17,578	15,608	-
開館日数(日)		358	355	355	353	354
利用者評価(%) ※2		-	45	47	49	-
指定管理料(千円)		45,986	47,470	51,393	52,470	53,926
指定管理者の支出合計(千円)		45,848	47,353	50,580	51,694	53,926
指定管理者の人件費(千円)		35,470	37,501	37,737	37,261	38,000
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選んだ人の割合					
に指定 に係る 等管理 費	運営費	2,587	1,855	2,943	1,900	2,500
	管理費	7,186	6,889	8,809	11,437	11,283
	人件費	35,470	37,501	37,737	37,261	38,000
	修繕費	605	1,108	1,091	1,096	2,075

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	54,227	54,416	189		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	2,115	1,388	▲ 727		都支出金	103	88		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	963	866		
	減価償却費	0	0	0		その他	20	1,077		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,086	2,031		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 55,256	▲ 53,773		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0		
	行政費用合計(b)	56,342	55,804	▲ 538		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 55,256	▲ 53,773		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 55,256	▲ 53,773		
								1,483		
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	
	固定資産	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	257,869	257,869	0		固定負債	0	0
			建物減価償却累計額	▲ 257,869	▲ 257,869	0		特別区債	0	0
			工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0		
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	0	0		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	0	0		
	資産の部合計	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	42,340	47,874	47,417	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	79	72	72.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	2	2	3.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	819	936	1,039	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	140,363	158,710	158,085	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	62	53	52
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-18		
施設名	夕やけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	平成25年 662,408	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	22		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階建のうち3・4階部分		
面積	敷地面積	夕やけこやけ保育園敷地内 m ²			
	延床面積	1,664.84 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	43台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		77,303	※1 50,569	53,878	53,211
貸室利用者数(人)		-	61,784	55,612	53,007	-
開館日数(日)		358	357	356	357	359
利用者評価 (%) ※2		-	49	47	50	-
指定管理料(千円)		48,446	48,369	47,639	57,487	58,205
指定管理者の支出合計(千円)		48,566	48,487	46,563	54,822	58,205
指定管理者の人件費(千円)		35,107	34,408	34,675	40,178	40,179
<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更</small>						
<small>(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合</small>						
に指定等管理費	運営費	2,962	3,194	3,609	4,167	4,288
	管理費	9,889	10,456	7,876	9,506	9,609
	人件費	35,107	34,408	34,675	40,179	40,179
	修繕費	607	429	403	970	970

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		48,788	58,553	9,765	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		1,037	702	▲ 335	都支出金	89	88	▲ 1
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	1	1	使用料及び手数料	1,645	1,516	▲ 129
減価償却費		16,122	16,122	0	その他	186	721	535
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	1,920	2,325	405
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 64,027	▲ 73,053	▲ 9,026
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 4,083	▲ 3,818	265
行政費用合計(b)		65,947	75,378	9,431	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,110	▲ 76,871	▲ 8,761
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,110	▲ 76,871	▲ 8,761	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	28,951	29,219	268
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	516,491	500,369	▲ 16,122	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	350,751	321,532	▲ 29,219
	建物	597,099	597,099	0	特別区債	350,751	321,532	▲ 29,219
	建物減価償却累計額	▲ 80,608	▲ 96,730	▲ 16,122	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	379,702	350,751	▲ 28,951
無形固定資産	0	0	0	正味財産	136,789	149,618	12,829	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	136,789	149,618	12,829	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	516,491	500,369	▲ 16,122	
資産の部合計	516,491	500,369	▲ 16,122					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	11	14	16.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	39,000	39,612	45,276	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	71.0	74.0	73.3	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	3	3	3.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	578	602	710	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	181,874	184,725	211,143	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	60	53	54
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-19		
施設名	日暮里ひろば館				
所在地	西日暮里二丁目10番9号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和38年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和38年12月18日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和39年1月13日	職員数	4	3	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	634 m ²			
	延床面積	756.00 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から まで
事業内容	貸室事業				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	貸室利用者数(人)	-	70,245	64,480	64,765	-
開館日数(日)	358	357	357	357	359	
に指定 等管理 費理						

備考	
----	--

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	15,463	14,121	▲ 1,342	地方税等	0	0
	物件費	6,019	6,753	734	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	5,322	306	▲ 5,016	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	1	2	1	使用料及び手数料	2,290	2,271	▲ 19
	減価償却費	826	826	0	その他	275	7	▲ 268
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,565	2,278	▲ 287
	賞与・退職給与引当金繰入額	626	596	▲ 30	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 25,692	▲ 20,326	5,366
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	28,257	22,604	▲ 5,653	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 25,692	▲ 20,326	5,366
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 25,692	▲ 20,326	5,366
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	626	596
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	54,822	53,996	▲ 826	賞与引当金	626	596	▲ 30
	土地	32,096	32,096	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	50,614	50,614	0	固定負債	5,828	4,100	▲ 1,728
	建物減価償却累計額	▲ 28,116	▲ 28,925	▲ 809	特別区債	0	0	0
	工作物等	264	264	0	退職給与引当金	5,828	4,100	▲ 1,728
	工作物等減価償却累計額	▲ 35	▲ 53	▲ 18	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	6,454	4,696	▲ 1,758
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	48,368	49,300	932
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	48,368	49,300	932
	資産の部合計	54,822	53,996	▲ 826	負債及び正味財産の部合計	54,822	53,996	▲ 826

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。
----	---

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	54	55	57.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	30,851	37,377	29,899	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	66	57	65.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	11	9	10.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	332	438	349	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	65,331	79,151	63,317	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン、日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	60	52	53
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-20		
施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和50年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	4	0	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積				397 m ²
	延床面積				302 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	平成31年4月1日 令和2年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度（見込み）
	事業参加者数(人)	5,405	※ 11,459	11,684	13,389	-
	貸室利用者数(人)	-	11,010	3,741	2,724	-
	開館日数(日)	360	359	359	359	360
	委託料人件費(千円)	5,145	5,248	5,377	5,377	6,255
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 等管理 費理						
備考	委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,195	7,552	357	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	3,136	1,180	▲ 1,956	都支出金	3,150	3,168	18
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	12	12	使用料及び手数料	147	124	▲ 23
	減価償却費	0	0	0	その他	1,368	98	▲ 1,270
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	4,665	3,390	▲ 1,275
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,666	▲ 5,354	312
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	10,331	8,744	▲ 1,587	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,666	▲ 5,354	312
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,666	▲ 5,354	312	
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	78,000	78,000	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	78,000	78,000	0	固定負債	0	0	0
	建物	55,345	55,345	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 55,345	▲ 55,345	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	78,000	78,000	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	78,000	78,000	0	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	78,000	78,000	0	
資産の部合計	78,000	78,000	0					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。							

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	100.0	100.0	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	27,380	34,245	28,984	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	64	52.0	61.5	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	41	45	38.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	368	670	543	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	23,008	28,777	24,357	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
	実績値	—	50	48	48	—
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成20年 407,967			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成20年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日	職員数	15		
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	776.20 m ²			
	延床面積	1,261.63 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	49台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	平成29年4月1日 令和2年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	事業参加者数(人)		53,387	※1 38,342	34,857	39,449
貸室利用者数(人)		-	31,813	25,740	31,125	-
開館日数(日)		358	356	354	355	356
利用者評価(%) ※2		-	47	43	52	-
指定管理料(千円)		46,941	47,413	51,131	52,812	53,290
指定管理者の支出合計(千円)		46,924	47,394	49,981	52,129	53,290
指定管理者の人件費(千円)		35,867	38,715	37,845	37,037	38,500
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
	(※2) ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選択した人の割合					
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,501	1,856	3,015	1,900	2,500
	管理費	7,773	6,048	8,327	12,018	10,933
	人件費	35,867	38,715	37,845	37,037	38,500
	修繕費	782	776	794	1,175	1,175

備考 平成30年度欄の金額は当初計画額、令和元年度欄の金額は協定額である。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	53,387	53,368	▲ 19		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	3,729	0	▲ 3,729		都支出金	102	101		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	2	2		使用料及び手数料	1,150	1,363		
	減価償却費	13,781	14,621	840		その他	1,918	1,303		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,170	2,767		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,727	▲ 65,224		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,192	▲ 1,033		
	行政費用合計(b)	70,897	67,991	▲ 2,906		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,919	▲ 66,257		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,919	▲ 66,257		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	流動負債	5,740	5,850	110		
		不納欠損引当金	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0		特別区債	5,740	5,850	110	
	固定資産	有形固定資産	415,316	400,694	▲ 14,622		賞与引当金	0	0	
			土地	125,375	125,375	0		その他の流動負債	0	0
			建物	415,484	415,484	0		固定負債	50,046	44,196
			建物減価償却累計額	▲ 129,591	▲ 143,390	▲ 13,799		特別区債	50,046	44,196
			工作物等	12,265	12,265	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 8,218	▲ 9,039	▲ 821		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	55,786	50,046	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	359,530	350,648		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	359,530	350,648		
	資産の部合計	415,316	400,694	▲ 14,622		負債及び正味財産の部合計	415,316	400,694		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	31	32	35.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	51,985	56,195	53,891	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	82	73	71.0	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	3	5	4.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	935	1,170	963	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	184,230	199,149	191,524	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	63	63	61
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和元年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-22		
施設名	グリーンパール那須				
所在地	栃木県那須郡那須町湯本213				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和57年		1	
	増改築①	平成14年			
併設施設					
竣工年月日	昭和57年12月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和37年8月1日	職員数	0	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階・地下1階		
面積	敷地面積	16,260.77 m ²			
	延床面積	4,030.13 m ²			
設置目的・経緯	区民の健康増進と福祉の向上に寄与する。				
関連部署	生涯学習課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	30台	バリアフリー	○ エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	0台	対応状況	○ 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	その他	日本ビューホテル事業株式会社 (無償貸付)	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	区民利用・一般利用の予約手続き、宿泊サービスの提供、施設維持 等				
対象者	区内在住・在勤者とその家族 (三親等以内)				
運営時間等	運営時間	チェックイン14時より、チェックアウト10時まで			
	休日	年中無休 (休館日を除く)			

施設基本データ等		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込み)
	利用総人数 (人)		16,137	16,417	16,074	17,141
区民利用人数 (人)		6,646	6,523	6,160	6,623	-
客室稼働率 (%)		80	81	85	83	-
区民優先室利用率 (%)		47	47	53	47	-
に指定 等管理 費理						

備考	
----	--

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
	物件費	434	708	274	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	3,181	6,560	3,379	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	34,996	39,069	4,073	使用料及び手数料	99	99	0
	減価償却費	35,267	39,873	4,606	その他	867	392	▲ 475
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計 (a)	966	491	▲ 475
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 72,912	▲ 85,719	▲ 12,807
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0
	行政費用合計 (b)	73,878	86,210	12,332	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 72,912	▲ 85,719	▲ 12,807
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	0	0
	特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 72,912	▲ 85,719	▲ 12,807
貸借対照表	勘定科目	H29年度	H30年度	差額	勘定科目	H29年度	H30年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	236,208	196,754	▲ 39,454	賞与引当金	0	0	0
	土地	24,876	24,876	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	1,360,874	1,360,874	0	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 1,151,755	▲ 1,191,050	▲ 39,295	特別区債	0	0	0
	工作物等	77,888	77,888	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 75,675	▲ 75,834	▲ 159	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	239,407	199,535	▲ 39,872
	その他の固定資産	3,199	2,781	▲ 418	正味財産の部合計	239,407	199,535	▲ 39,872
	資産の部合計	239,407	199,535	▲ 39,872	負債及び正味財産の部合計	239,407	199,535	▲ 39,872

備考	区民の施設利用に必要な経費のため、行政費用のうち補助費等が大部分を占めている。
----	---

	指標	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	89	85	88.1	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	17,756	18,331	21,391	-
	受益者負担比率(%)	-	0	0	0.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	0	1	0.6	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	201,011	225,238	241,485	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	4,359	4,596	5,029	-
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度(見込み)
	客室稼働率(%)	目標値 100	100	100	100	100
		実績値 80	81	85	83	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ○ 廃止					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○客室の稼働率が毎年80%を超えるほど利用者からの評価が極めて高い施設であるが、同じお客様が1年間に何度も利用しているというデータがあるため、新規顧客の獲得に向けて積極的なPRが必要である。また、利用者は比較的高齢者が多いため、新たに若い世代に向けた保養所の周知も検討していく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区報・区営掲示板・HP等の媒体のみならず、TwitterやFacebookといった新たな媒体を活用し、幅広い世代へ保養所の案内やホテル実施のツアー・各種フェアの宣伝を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						